

平成29年度泉とのっこ町内会定期総会開催に当たり

会長 梶原 明

平成29年度泉とのっこ町内会定期総会に当たり、一言挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、日頃から町内会活動に対し、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。平成28年度におきましては、事業計画に掲げた各種事業の実施に向け、役員一同全力で取り組み、お蔭さまで、概ね計画どおりに執行することができましたことに、改めて、皆様に感謝申し上げます。

さて、現在の会員数（平成29年2月末）は826世帯であり、近隣の町内会の中でも大きな町内会となっております。

当町内会は、若い世帯が多いことから、町内には日頃から子供たちの明るく活発な声が響いており、このことは、当町内会が、将来に向けて更なる発展の可能性を持った地域である証と感じているところです。

この一年間を振り返ってみますと、会員が一堂に会する主要行事である7月の「夏祭り」は、1,000名近くの方々に参加していただき、地域の子供たちによる和太鼓やよさこい踊り、レクダンスの披露に加え、お菓子まきや抽選会なども行なわれ、子供から大人まで、そして地域が一体となって、楽しく過ごすことができた一日であったと思っております。また当日は、熊本地震の募金活動も行われ多くの方々からご協力をいただきました。

さらに、10月の「防災訓練」と「親睦芋煮会」にも、多くの方々に参加していただき、より近所付き合いを深めていただく、よい機会になりました。防災訓練では、町内会で初めての試みとして、災害時に役立つ手軽なご飯の炊き方（サバ飯）について実演講習を行うなど町内会独自の取り組みを行ったところであります。

また、ごみ集積所のカラス等の被害対策として、将来の「大型ごみステーションボックス」の設置に向け、検討を進めたところであります。

当町内会では、現役世代が多いことから、役員の担い手が不足しており、毎年、その確保に苦慮している状況にありますが、今後も、会員の皆様のご理解とご協力をいただきながら、役員一体となって、町内会を運営していくことが必要であると考えております。

当町内会は、ご近所のお世話役である班長をはじめ、役員各位の昼夜を問わない献身的な努力に支えられた運営となっております心より感謝申し上げます。

最後になりますが、今後とも「明るく住みよい街」を目指し、会員の皆様と一緒に頑張って取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続き皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます、挨拶といたします。